学校番号	３０１８

令和２年度 **地理歴史** 科

教科	地理歴史	科目	日本史Ｂ	単位数	（ ２ ）単位（前期）	年次	（ ３ ）年次
使用教科書	『詳説　日本史Ｂ』（山川出版社）						
副教材等	『新詳　日本史』（浜島書店）　『詳録　新日本史史料集成』（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史という時間軸を感じる。
・資料・史料にもとづいて、物事を考える
・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・国内外の地理的条件や歴史的条件をふまえつつ、現在の日本およびその歴史のあり方を考える。
・わが国の文化がどのような特色をもち、どのような伝統が形成されてきたかについての認識を深める。

２　学習の到達目標

わが国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究し、国際社会に主体的に生き、国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。	我が国の歴史の展開から課題を見いだし、国際環境と関連づけて多面的・多角的に考察し、我が国の文化と伝統の特色についての認識を深め、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	我が国の歴史の展開についての基本的な事柄を、国際環境と関連づけて総合的に理解し、その知識を身につけている。
評価方法	ワークシート、レポート、授業ノートの提出。学習状況の観察。 [主題学習、文化財見学] レポートの提出。ポスターの作成。	定期考査の結果。ワークシート、レポート、授業ノートの提出。学習状況の観察。 [主題学習、文化財見学] レポートの提出。	定期考査の結果。ワークシート、レポート、授業ノートの提出。学習状況の観察。 [主題学習、文化財見学] レポートの提出。ポスターの作成。	定期考査の結果。ワークシート、レポート、授業ノートの提出。学習状況の観察。 [主題学習、文化財見学] 作成・提出物の質の高さやまとまりの良さ。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期中間	歴史へアプローチ①	・[主題学習] 文化財と実際に向き合おう ・[主題学習] 東アジア世界の中での日本近世	○ ○	 ○	○		a:設定された主題について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:設定された主題について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している c:設定された主題について諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:設定された主題について理解し、その知識を身につけている。	ワークシート レポート 授業ノート
	幕藩体制の展開	・幕政の安定 ・[主題学習] 朝鮮通信使・慶賀使・謝恩使 ・経済の発展 ・元禄文化 ・[主題学習] 日本における読み書きの歴史を考える	 ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○	○ ○ ○	a:江戸時代中期の発展と繁栄について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:江戸時代中期の発展と繁栄について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:江戸時代中期の発展と繁栄について諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:江戸時代中期の発展と繁栄について理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート レポート 授業ノート
	幕藩体制の動揺	幕政の改革 ・[主題学習] 日本における法と社会の移り変わり ・宝暦・天明期の文化 ・幕府の衰退と近代への道 ・化政文化	 ○ ○ ○	○ ○ 	 ○ 	○ ○ ○ ○	a:江戸時代後半の改革への動きと文化の成熟等について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:江戸時代後半の改革への動きと文化の成熟等について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:江戸時代後半の改革への動きと文化の成熟等について諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:江戸時代後半の改革への動きと文化の成熟等について理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート レポート 授業ノート
前期期末	近代国家の成立	・開国と幕末の動乱 ・明治維新と富国強兵 ・立憲国家の成立と日清戦争 ・日露戦争と国際関係 ・近代産業の発展 ・近代文化の発達 ・[主題学習] 近代日本と沖縄・北海道	 ○ ○ 	○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ 	a:明治維新とその後の急速な近代化、国家の発展等について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:明治維新とその後の急速な近代化、国家の発展等について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:明治維新とその後の急速な近代化、国家の発展等について諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:明治維新とその後の急速な近代化、国家の発展等について理解し、その知識を身につけている。	定期考査 ワークシート レポート 授業ノート

※　表中の観点について　　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。